# この資料について

基本的に、[Pandocユーザーズガイド](https://pandoc-doc-ja.readthedocs.io/ja/latest/users-guide.html#paragraphs)から使いそうなのをピックアップしただけ。 markdownに記法にかかわるものは、表示と記載内容が対になるようにしています。

# 見出し

# 見出し {#midashi}

参照は、[見出し](#midashi)でできそう。

参照は、[見出し]でできそう。

同じ見出し文字列がある場合は、識別子を付けた[見出し](#midashi)で区別できる。

同じ見出し文字列がある場合は、識別子を付けた[見出し](#midashi)で区別できる。

## 見出し2

## 見出し2

これは見出し2です。

### 見出し3

### 見出し3

これは見出し3です

# 引用

これは引用です

> これは引用です

引用の中に  
> 引用を書くこともできます

> 引用の中に   
> > 引用を書くこともできます

# コードブロック

~~~を使う方法もあるけど、個人的には↓のでいい。

for(i = 0; i < 10: ++i){  
 for(j = 0; j < 10; ++j>){  
 printf("%d\n", 10 \* i + j);  
 }  
}

コードブロックをコードブロック中に書くとおかしくなったので、ラインブロックで書きました(◞‸◟)

```C  
 for(i = 0; i < 10: ++i){  
   for(j = 0; j < 10; ++j>){  
     printf(“%d”, 10 \* i + j);  
   }  
 }  
```

# ラインブロック

ラインブロックでは、書いた内容がそのまま出ます

| ラインブロックでは、書いた内容がそのまま出ます

# リスト

## 箇条書きリスト

* 箇条書きには
* \*のほかにも
* +や
* \*を使うこともできます

\* 箇条書きには  
\* \*のほかにも  
+ +や  
\* \*を使うこともできます

* 改行を入れたいときは  
  末尾にスペース2個入れたらいいです
  + リストを入れ子にするときは
    - 親のリストから+2スペースを入れてインデントしてください

\* 改行を入れたいときは   
末尾にスペース2個入れたらいいです  
 \* リストを入れ子にするときは  
 \* 親のリストから+2スペースを入れてインデントしてください

## 順序付きリスト

1. 番号つきの
2. リスト
3. 1.って書いても、番号は自動で累進します

1. 番号つきの  
1. リスト  
1. 1.って書いても、番号は自動で累進します

1. 数字以外にも
2. 順序付きの
   1. リストを
   2. つかうことが
   3. できます

a. 数字以外にも  
a. 順序付きの  
 i) リストを  
 i) つかうことが  
 i) できます

# 水平線

\*\*\*  
\_\_\_

# 表

基本的に文字寄せは、表中の文字列の配置or:によるところが多そう。  
セルの結合は許可していないっぽいのでそこはあきらめが必要。  
こだわると時間取られそうな雰囲気はある。

## シンプルテーブル

|  |  |
| --- | --- |
| これは | シンプル |
| テーブル | です |

これは シンプル  
------ --------  
テーブル です

|  |  |
| --- | --- |
| みだしが | ないバージョンも |
| つくることが | できます |

----------- ----------------  
みだしが ないバージョンも  
つくることが できます  
----------- ----------------

## マルチラインテーブル

マルチラインテーブルは、必ず一行空白行をはさむ必要がある。

|  |  |
| --- | --- |
| マルチライン テーブル | 結構 |
| つくるのが | むずか しいです |

----------------------  
 マルチライン 結構  
 テーブル  
------------ ---------  
つくるのが むずか  
 しいです  
----------------------

## グリッドテーブル

グリッドテーブルも、必ず一行空白行をはさむ必要がある。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| これは | グリッド | テーブル |
| ぱっと | 見 | わかり やすい |
| きがします | 文字寄せは | :で制御できます |

+---------------+---------------+--------------------+  
| これは | グリッド | テーブル   
+:==============+:=============:+===================:+  
| ぱっと | 見 | わかり\  
| | | やすい   
+---------------+---------------+--------------------+  
| きがします | 文字寄せは | :で制御できます   
+---------------+---------------+--------------------+

## パイプテーブル

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| これは | パイプ | テーブル |
| これも | 比較的 | ぱっと見わかりやすい |
| サイズを | そろえる必要は | ないです |

| これは | パイプ | テーブル |  
|:-|:-:|-:|  
| これも | 比較的 | ぱっと見わかりやすい |  
| サイズを | そろえる必要は | ないです |

## 参照

表を参照する場合は、表の前後にTable:を入れる。 参照したい場合は、表. 1、表. 2 で可能。

表 1: 一つ目の表

|  |  |
| --- | --- |
| これは | 一つ目の |
| 表です | 。 |

表 2: 二つ目の表

|  |  |
| --- | --- |
| これは | 二つ目の |
| 表です | 。 |

参照したい場合は、@tbl:1tsume、@tbl:2tsume で可能。  
   
| これは | 一つ目の |  
|--------|----------|  
| 表です | 。 |  
Table: 一つ目の表 {#tbl:1tsume}  
   
| これは | 二つ目の |  
|--------|----------|  
| 表です | 。 |  
Table:二つ目の表 {#tbl:2tsume}

# インライン修飾

## 強調

これは **太字** です。前後にスペースが必要。  
これも **太字** です。\_と*が使えます。*  
*これは itaric です。* が使えます。

これは \_\_太字\_\_ です。前後にスペースが必要。   
これも \*\*太字\*\* です。\_と\*が使えます。   
これは \_itaric\_ です。 \*が使えます。

## 取り消し線

これは ~~取り消し線~~ です。前後にスペースが必要。

これは ~~取り消し線~~ です。前後にスペースが必要。

## 上付き文字と下付き文字

上付き文字の例は、210=1024  
下付き文字の例は、H2O

上付き文字の例は、2^10^=1024   
下付き文字の例は、H~2~O

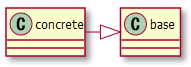
# 脚注

これは脚注[[1]](#footnote-45)です。

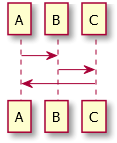
これは脚注[^1]です。  
   
[^1]: 脚注の本文です。

# PlantUml

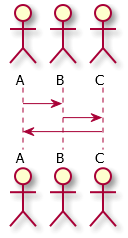
いろいろ埋め込めます。



```plantuml  
class base {  
}  
class concrete {  
}  
concrete -|> base  
```



```plantuml  
A -> B  
B -> C  
C -> A  
```



```plantuml  
actor A  
Actor B  
Actor C  
A -> B  
B -> C  
C -> A  
```

1. 脚注の本文です。 [↑](#footnote-ref-45)